

◆ 日本遺産の構成文化財 ◆

◆ 齋王の始まり

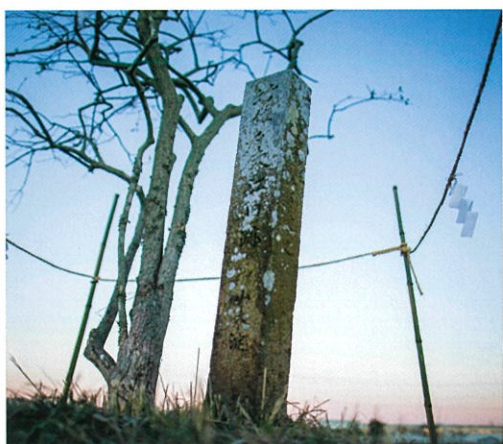
1 大淀

鎮座の地を求める旅、えにしを紡ぐ、大淀の海



2 佐々夫江行宮跡

大淀に御船をとどめた伝説の地、佐々夫江の宮



3 カケチカラ発祥の地

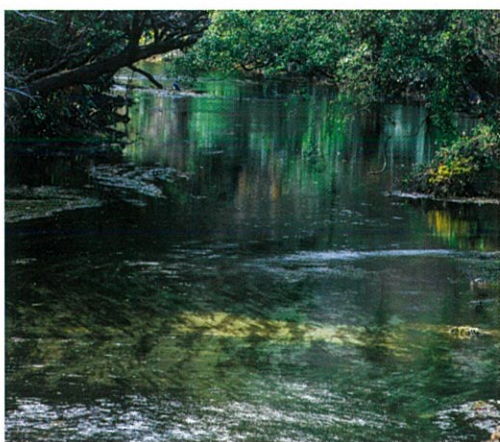
稲束に国の繁栄願い、祈りを結ぶ、カケチカラ



◆ 都から齋宮へ

4 祓川

祓川の流れて清めれば、身も心も大神のもとへ



◆ 祈る齋王

5 齋王尾野湊御禊場跡

浜での禊も今は昔、青空のもと、尾野湊御禊場跡



◆ 齋王と王朝文学

6 業平松

はかない恋物語を今に伝える、業平松



◆ 竹川の花園

7 竹川の花園

齋宮での日々を心癒した、竹川の花園



◆ 齋宮での暮らし

8 齋宮跡出土品

都の暮らしに思いを馳せ、時を刻む、伊勢のみやこ



〈齋宮歴史博物館蔵〉

◆ 齋王の解任

9 隆子女王の墓

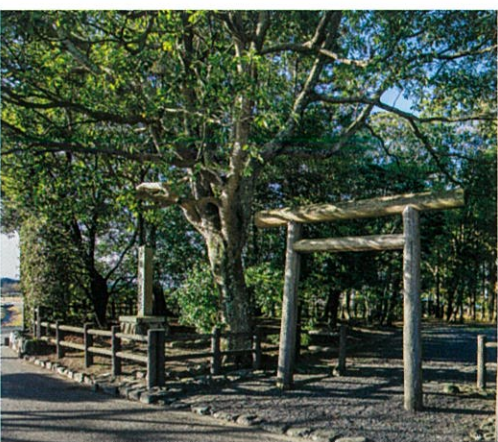
人里離れた緑の中で、悲しみをたたえる、隆子女王の墓



◆ 幻の宮

10 齋王の森

柔らかな木漏れ日が、みやこの記憶を包む、齋王の森



◆ 竹神社(野々宮)

齋王の祈りを宿し、悠久のときの狭間にたたずむ竹神社



◆ 蘇る齋宮

12 齋宮跡

未来に続け、齋王のみやこ蘇る幻の宮





祈る皇女
齋王の
みやこ齋宮

日本遺産

日本遺産のまち 明和町

天皇に代わり伊勢神宮の天照大神に
仕えた未婚の皇族女性、齋王。
制度が続いたおよそ660年の間、
伊勢へと旅立つ齋王に選ばれたのは、
60人あまりいたとされています。
生まれ育った京の都を後にして、
伊勢へ来た齋王たちが日常を過ごしたのが、
齋王のみやこ 齋宮です。

地元の人々によって神聖な地として
守られてきた齋宮とその物語は、
平成27年4月24日、「祈る皇女齋王のみやこ 齋宮」として、
文化庁の「日本遺産」に認定されました。



平安時代の齋宮の建物を復元



史跡公園「さいくう平安の杜」

齋宮の貴重な資料を展示



齋宮歴史博物館

齋宮跡の全景が実感できる模型



10分の1史跡全体模型

平安装束に身を包み王朝時代の体験を



いつきのみや歴史体験館

日本遺産齋宮ガイドアプリリリース! iPhone・Android対応

スマホを使って、日本遺産「祈る皇女 齋王のみやこ 齋宮」を学んで、歩いて、楽しむ!

ほかに、観光施設情報など、齋宮観光をもっと楽しくするコンテンツが充実!
今すぐスマホでダウンロード!

注:データ容量が大きいので、Wi-Fi環境でダウンロードしてください。



外国語にも対応!
※英語・中国語(簡体字・繁体字)・韓国語

日本遺産 齋宮ガイド

明和町日本遺産活用推進協議会
(事務局:三重県明和町 齋宮跡・文化観光課)



このパンフレットは日本遺産魅力発信推進事業で制作しました